

「大阪市」なくしてどーなる大阪⑤

商売の街大阪に

カジノ(賭博場)はいらない!

カジノが

「大阪の成長戦略」の「起爆剤」?!

橋下市長は、大阪には40年先をみた成長戦略がない。だから「都」構想といます。橋下市長の成長戦略の柱はカジノなどの大型開発です。「カジノは都構想の試金石」(2013年12月府市本部会議)とっています。

また、「統合型リゾート法案、要はカジノ施設：夢洲に持つてくる。うめきたと関空を鉄道で結ぶ、こういうことをやろうと思つたら：府民全体で広く薄く負担してもらう：大阪全体の都市戦略を描くのが「大阪都」構想」(2014年3月22日梅田での街頭演説)とっています。

カジノ企業のねらいは

日本人の「フットロ

「カジノで外国の金持ちにお金を使つてもらつからいいのでは?」という声もあります。しかし、日本進出を狙っているカジノ運営業者は、日本人の貯蓄をターゲットにしています。

日本は、パチンコ・パチスロ、競馬などで年間5兆6000億円も負ける世界最大の「ギャンブル大国」で、ギャンブル依存症が536万人と世界最悪です。すでにギャンブル大国になっている日本に、大規模な賭博場カジノを新たに上陸させるべきではありません。

カジノは

「特別区」が反対しても「知事がすすめる」

橋下市長は、「大阪都」になれば、カジノを予定している地元の住民や「特別区長」が反対しても聞かずに「知事がすすめる」といっています。

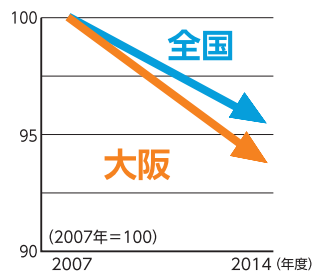
大阪の「モノづくり」と「豊かな自然」で景気回復を



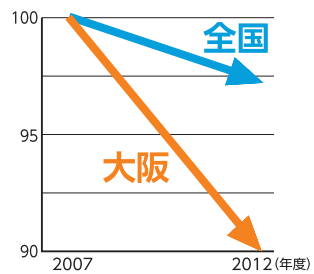
- ▶ 大企業への賃上げ要請など、政令市・大阪が先頭に!
- ▶ ものづくり中小企業の技術開発、販路開拓などの支援を!
- ▶ ブラック企業規制条例の制定で、ブラック企業の根絶を!
- ▶ 非正規を正規化した企業を応援し、正社員化の促進を!

大阪の景気回復のためには、大阪の財産である中小企業への支援や、農水産業も含め、生活に根ざした産業政策こそ重要です。これと真逆の経済政策をすすめてきた維新府政・市政の7年間で、大阪の経済は他府県以上に、大きく落ち込んでいます。これをさらに激しくする「都」構想に、住民投票で「反対」と投票し、断念させましょう。

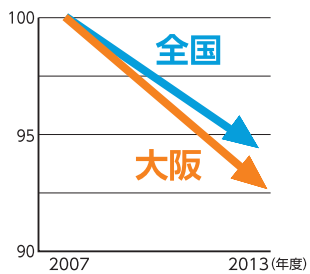
雇用者報酬の推移



家計消費支出の推移



府内総生産の推移



住民の未来を

カジノにかける「ばくち」はやめるべき

カジノは、賭博そのものの開帳行為であり、刑法185、186条に反する犯罪です。

大阪市や大阪府など、自治体の本来の仕事は「住民の福祉の向上」です。住民の未来をカジノにかけるような「ばくち」はやめるべきです!



「こんな狼狽な街、いやらしい街はない。ここにカジノ持ってきてどんどん博打打ちを集めたらいい。風俗街やホテル街、全部引き受ける」(2009年10月)



We Say NO!
5.17 Osaka